



AclApp サービス

この章では、DCNM Web サービスの、AclApp サービスに対応する API メソッドについて説明します。

AclApp サービスについて

Access Control List (ACL; アクセス コントロール リスト) を使用して、パケットの分類およびフィルタリングを実行できます。ACL は一連のアクセス コントロール ルールを順に並べたものです。アクセス コントロール ルールは一般に Access Control Entry (ACE; アクセス コントロール エントリ) と呼ばれます。各 ACE はパケットの一致条件とアクションを指定します。

一致条件は送信元アドレス、宛先アドレス、プロトコルなどのパケット パラメータに基づいて定義できます。アクションは、指定した条件に一致するパケットを許可、または拒否します。1 つのパケットが ACL 内の複数の ACE と一致することもあります。考慮されるのは最初に一致した ACE のみです。パケットが ACE のいずれとも一致しない場合、そのパケットはドロップされます。

ターゲットをアクティブ化するには、そのターゲットに ACL を割り当てる必要があります。このターゲットとは、レイヤ 3 インターフェイス、VLAN、またはレイヤ 2 インターフェイスです。

API カテゴリは次のとおりです。

- IPv4 ACL : IPv4 ACL が表すものは次のとおりです。
 - 標準 IP アクセス リスト : 送信元アドレス (IPv4 アドレス) を使用してトラフィックを分類またはフィルタします。
 - 拡張 IP アクセス リスト : 送信元アドレスと宛先アドレス (IPv4 アドレス)、および必要に応じてプロトコル タイプ情報を使用してトラフィックを分類またはフィルタします。
- MAC ACL : 送信元 MAC アドレスと宛先 MAC アドレス、および必要に応じてプロトコル タイプ情報を使用して、トラフィックを分類またはフィルタします。
- IPv6 ACL : 送信元アドレスと宛先アドレス、および必要に応じてプロトコル タイプ情報を使用して、IPv6 トラフィックを分類またはフィルタします。
- VLAN Access Map : VLAN 内でブリッジされたパケットや、VLAN にルーティングされたパケット、または VLAN からルーティングされるパケットなどすべてのパケットに対するアクセスを制御します。
- Role-Based Access Control List (RBACL) : Cisco TrustSec (CTS) ドメイン内でのアクセスを制御します。

ACL サービス API は、次のカテゴリに対して定義されています。

- Query/Get API : 永続的なデータベースのデータを照会します。
- Create API : 新しい ACL を作成します。

- Modify API : 既存の ACL を修正します。
- Delete API : 既存の ACL を削除します。
- Unbind API および Unbind API : ACL およびその他の機能の間にアソシエーションをバインドおよびアンバインドします。

addRedirectNetworkInterfacesToVlanAccessMapEntry

VACE のリダイレクト インターフェイスとして、1 つまたは複数のネットワーク インターフェイスを割り当てます。その VACE にリダイレクト インターフェイスとして使用されているインターフェイスがすでに存在する場合、これらのインターフェイスがリダイレクトされたインターフェイスの既存リストに追加されます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapInstanceId がヌル、または VlanAccessMapEntry InstanceNameId タイプではない場合。
- vlanAccessMapInstanceId が有効な VlanAccessMapEntry InstanceNameId ではない場合。
- networkInterfaceInstanceIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- networkInterfaceInstanceIdCol コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な NetworkInterface InstanceNameId が含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

vlanAccessMapEntryInstanceId : VlanAccessMapEntry オブジェクトの InstanceNameId。

networkInterfaceInstanceIdCol : 分類またはフィルタされたトラフィックのリダイレクト先となる NetworkInterface オブジェクトの InstanceNameId のコレクション。

戻り値

void

bindIpv4AclToNetworkInterfaces

IPv4 ACL を、指定された方向の 1 つまたは複数ネットワーク インターフェイスに割り当てます。

ParameterException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- ipv4AclInstanceId がヌル、または空の場合。
- ipv4AclInstanceId が有効な StandardAccessControlList または ExtendedAccessControlList InstanceNameId ではない場合。
- networkInterfaceInstanceIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- networkInterfaceInstanceIdCol コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに NetworkInterface の無効な InstanceNameId が含まれている場合。
- direction がヌルの場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

`networkInterfaceInstanceIdCol` : `NetworkInterface` オブジェクトの `InstanceId` を 1 つまたは複数含むコレクション。

`ipv4AclInstanceId` : `StandardAccessControlList` または `ExtendedAccessControlList` オブジェクトの `InstanceId`。

`direction` : ネットワーク インターフェイス トラフィックの方向。この方向に、IPv4 ACL を適用する必要があります。方向は「IN」または「OUT」のいずれかです。

戻り値

新たに作成された `AclAppliesToNetworkInterface` オブジェクトのリスト。

bindIpv4AclsToVlanAccessMapEntry

トラフィックをフィルタまたは分類するために、1 つまたは複数の IPv4 ACL を VACE に適用します。その VACE に割り当てられている IPv4 ACL がすでに存在する場合、これらの IPv4 ACL は既存リストに追加されます。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `vlanAccessMapInstanceId` がヌル、または `VlanAccessMapEntry InstanceNameId` タイプではない場合。
- `vlanAccessMapInstanceId` が有効な `VlanAccessMapEntry InstanceNameId` ではない場合。
- `ipv4AclInstanceIdCol` コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- `ipv4AclInstanceIdCol` コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な `StandardAccessControlEntry` または `ExtendedAccessControlList InstanceNameId` が含まれている場合。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`vlanAccessMapEntryInstanceId` : `VlanAccessMapEntry` オブジェクトの `InstanceId`。

`ipv4AclInstanceIdCol` : 1 つまたは複数の `StandardAccessControlList` または `ExtendedAccessControlList` オブジェクトの `InstanceId` のコレクション。

戻り値

`void`

bindIpv6AclToNetworkInterfaces

IPv6 ACL を、指定された方向の 1 つまたは複数のネットワーク インターフェイスに割り当てます。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `ipv6AclInstanceId` がヌル、または `Ipv6AccessControlList InstanceNameId` タイプではない場合。
- `ipv6AclInstanceId` が有効な `Ipv6AccessControlList InstanceNameId` ではない場合。
- `networkInterfaceInstanceIdCol` コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- `networkInterfaceInstanceIdCol` コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な `NetworkInterface InstanceNameId` が含まれている場合。
- `direction` がヌルの場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

networkInterfaceInstanceIdCol : NetworkInterface オブジェクトの InstanceNameId を 1 つまたは複数含むコレクション。

ipv6AclInstanceId : Ipv6AccessControlList オブジェクトの InstanceNameId。

direction : ネットワーク インターフェイス トラフィックの方向。この方向に、IPv6 ACL を適用する必要があります。方向は「IN」または「OUT」です。

戻り値

新たに作成された AclAppliesToNetworkInterface オブジェクトのリスト。

bindIpv6AclsToVlanAccessMapEntry

トラフィックをフィルタまたは分類するために、1 つまたは複数の IPv6 ACL を VACE に適用します。その VACE に割り当てられている IPv6 ACL がすでに存在する場合、これらの IPv6 ACL は既存リストに追加されます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapInstanceId がヌル、または VlanAccessMapEntry InstanceNameId タイプではない場合。
- vlanAccessMapInstanceId が有効な VlanAccessMapEntry InstanceNameId ではない場合。
- ipv6AclInstanceIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- ipv6AclInstanceIdCol コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な Ipv6AccessControlList InstanceNameId が含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

vlanAccessMapEntryInstanceId : VlanAccessMapEntry オブジェクトの InstanceNameId。

ipv6AclInstanceIdCol : 1 つまたは複数の Ipv6AccessControlList オブジェクトの InstanceNameId のコレクション。

戻り値

void

bindMacAclToNetworkInterfaces

MAC ACL を、指定された方向の 1 つまたは複数のネットワーク インターフェイスに割り当てます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- macAclInstanceId がヌル、または MacAccessControlList InstanceNameId タイプではない場合。
- macAclInstanceId が有効な MacAccessControlList InstanceNameId ではない場合。
- networkInterfaceInstanceIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- networkInterfaceInstanceIdCol コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な NetworkInterface InstanceNameId が含まれている場合。

- direction がヌルの場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

networkInterfaceInstanceIdCol : NetworkInterface オブジェクトの InstanceNameId を 1 つまたは複数含むコレクション。

macAclInstanceId : MacAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId。

direction : ネットワーク インターフェイス トラフィックの方向。この方向に、MAC ACL を適用する必要があります。

戻り値

新たに作成された AclAppliesToNetworkInterface オブジェクトのリスト。

bindMacAclsToVlanAccessMapEntry

トラフィックをフィルタまたは分類するために、1 つまたは複数の MAC ACL を VACE に適用します。その VACE に割り当てられている MAC ACL がすでに存在する場合、これらの MAC ACL は既存リストに追加されます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapInstanceId がヌル、または VlanAccessMapEntry InstanceNameId タイプではない場合。
- vlanAccessMapInstanceId が有効な VlanAccessMapEntry InstanceNameId ではない場合。
- macAclInstanceIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- macAclInstanceIdCol コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な MacAccessControlList InstanceNameId が含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

vlanAccessMapEntryInstanceId : VlanAccessMapEntry オブジェクトの InstanceNameId。

macAclInstanceIdCol : 1 つまたは複数の MacAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId のコレクション。

戻り値

void

bindTimeRangeToAces

1 つまたは複数の ACE に時間範囲を割り当てます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- timerangeInstanceId がヌル、または TimeRange InstanceNameId タイプではない場合。
- timerangeInstanceId が有効な TimeRange InstanceNameId ではない場合。
- aceInstanceIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。

- aceInstanceNameIdCol コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な ExtendedAccessControlList、Ipv6AccessControlList、または RoleBasedAccessControlList InstanceNameId が含まれている場合。
- direction がヌルの場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

aceInstanceNameIdCol : 時間範囲の割り当て先である拡張 ACE、IPv6 ACE、またはロールベース ACE のリスト。

timerangeInstanceNameId : timerange オブジェクトのインスタンス名 ID。

戻り値

void

bindVlanAccessMapToVlans

1 つまたは複数の VLAN に VACL を割り当てます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapEntryInstanceNameId がヌル、または VlanAccessMap InstanceNameId タイプではない場合。
- vlanAccessMapEntryInstanceNameId が有効な VlanAccessMap InstanceNameId ではない場合。
- vlanIds がヌルの場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

vlanAccessMapInstanceNameId : VlanAccessMap オブジェクトの InstanceNameId。

vlanIds : VLAN を一意に識別するための 1 つまたは複数の VLAN ID。

戻り値

void

createExtendedIpAcls

ネットワーク要素内に 1 つまたは複数の拡張 IP ACL オブジェクトを作成します。ネットワーク要素の InstanceNameId および拡張 IP ACL オブジェクトのリストを指定すると、サーバにこのオブジェクトを作成し、そのインスタンス名 ID を戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceNameId がヌルの場合。
- neInstanceNameId がネットワーク要素の有効な InstanceNameId ではない場合。
- extendedIpAclCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- extendedIpAclCol に 1 つまたは複数のヌル要素が含まれている、またはこのコレクションに ExtendedAccessControlList タイプではないオブジェクトが含まれている場合。

- ExtendedAccessControlList 内の ExtendedAccessControlEntry にシーケンス番号が含まれていない場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- extendedIpAclCol コレクションでは、ExtendedAccessControlList アトリビュートが 1 つも有効ではない、または拡張 ACL 内の ExtendedAccessControlEntry が有効ではない場合。

例：

- ACL 名が数字で始まる。これは ACL 名にはスペースや引用符は使用できず、また番号付きアクセスリストとの混同を避けるために英字で始まらなければならないと決められているからです。
- ACL の remark アトリビュート値に 101 文字以上が含まれている。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- すでにデータベースに存在する ExtendedAccessControlList が extendedIpAclCol に含まれている場合。
- extendedIpAclCol 内の ExtendedAccessControlList に重複する ExtendedAccessControlEntry オブジェクトが含まれている場合。

この API はインターフェイス アソシエーションを考慮しません。拡張 ACL とともにインターフェイス アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。拡張 ACL をインターフェイスにバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

extendedIpAclCol : 作成が必要な拡張 ACL オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

新たに作成された拡張 ACL オブジェクトのインスタンス名 ID。

createlpv6Acls

ネットワーク要素内に 1 つまたは複数の IPv6 ACL オブジェクトを作成します。ネットワーク要素の InstanceNameId および IPv6 ACL オブジェクトのリストを指定すると、サーバにこのオブジェクトを作成し、そのインスタンス名 ID を戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceId がヌルの場合。
- neInstanceId がネットワーク要素の有効な InstanceNameId ではない場合。
- ipv6AclCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- ipv6AclCol に 1 つまたは複数のヌル要素が含まれている、またはこのコレクションに Ipv6AccessControlList タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- Ipv6AccessControlEntry 内の Ipv6AccessControlList にシーケンス番号が含まれていない場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- ipv6AclCol コレクションでは、Ipv6AccessControlList アトリビュートが 1 つも有効ではない、または IPv6 ACL 内の Ipv6AccessControlEntry が有効ではない場合。

例：

- ACL 名が数字で始まる。これは ACL 名にはスペースや引用符は使用できず、また番号付きアクセスリストとの混同を避けるために英字で始まらなければならないと決められているからです。
- ACL の remark アトリビュート値に 101 文字以上が含まれている。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- すでにデータベースに存在する Ipv6AccessControlList が ipv6AclCol に含まれている場合。
- ipv6AclCol 内の Ipv6AccessControlList に重複する Ipv6AccessControlEntry オブジェクトが含まれている場合。

この API はインターフェイス アソシエーションを考慮しません。IPv6 ACL とともにインターフェイス アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。IPv6 ACL をインターフェイスにバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext：動作コンテキスト。

neInstanceId：ネットワーク要素の InstanceNameId。

ipv6AclCol：作成が必要な IPv6 ACL オブジェクトのコレクション（1 つまたは複数）。

戻り値

新たに作成された IPv6 ACL オブジェクトのインスタンス名 ID。

createMacAcls

ネットワーク要素内に 1 つまたは複数の MAC ACL オブジェクトを作成します。ネットワーク要素の InstanceNameId および MAC ACL オブジェクトのリストを指定すると、サーバにこのオブジェクトを作成し、そのインスタンス名 ID を戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceId がヌルの場合。
- neInstanceId がネットワーク要素の有効な InstanceNameId ではない場合。
- macAclCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- macAclCol に 1 つまたは複数のヌル要素が含まれている、またはこのコレクションに MacAccessControlList タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- MacAccessControlList 内の MacAccessControlEntry にシーケンス番号が含まれていない場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- macAclCol コレクションでは、MacAccessControlList アトリビュートが 1 つも有効ではない、または MAC ACL 内の MacAccessControlEntry が有効ではない場合。

例：

- ACL 名が数字で始まる。これは ACL 名にはスペースや引用符は使用できず、また番号付きアクセスリストとの混同を避けるために英字で始まらなければならないと決められているからです。
- ACL の remark アトリビュート値に 101 文字以上が含まれている。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- すでにデータベースに存在する MacAccessControlList が macAclCol に含まれている場合。

- macAclCol 内の MacAccessControlList に重複する MacAccessControlEntry オブジェクトが含まれている場合。

この API はインターフェイス アソシエーションを考慮しません。MAC ACL とともにインターフェイス アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。MAC ACL をインターフェイスにバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

macAclCol : 作成が必要な MAC ACL オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

新たに作成された MAC ACL オブジェクトのインスタンス名 ID。

createRbacPolicies

ネットワーク要素内に 1 つまたは複数のロールベース ACL ポリシー オブジェクトを作成します。ネットワーク要素の InstanceNameId およびロールベース ACL ポリシー オブジェクトのリストを指定すると、サーバにこのオブジェクトを作成し、そのインスタンス名 ID を戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceId がヌルの場合。
- neInstanceId がネットワーク要素の有効な InstanceNameId ではない場合。
- rbacPolicyCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- rbacPolicyCol に 1 つまたは複数のヌル要素が含まれている、またはこのコレクションに RoleBasedAccessControlPolicy タイプではないオブジェクトが含まれている場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- rbacPolicyCol コレクションでは、RoleBasedAccessControlPolicy アトリビュートが 1 つも有効ではない、またはロールベース ACL ポリシー内の RoleBasedAccessControlEntry が有効ではない場合。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- すでにデータベースに存在する RoleBasedAccessControlPolicy が rbacPolicyCol に含まれている場合。
- rbacPolicyCol 内の RoleBasedAccessControlPolicy に重複する要素が含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

rbacPolicyCol : 作成が必要な RoleBasedAccessControlPolicy オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

新たに作成された RoleBasedAccessControlPolicy オブジェクトのインスタンス名 ID。

createRbacIs

ネットワーク要素内に1つまたは複数の RBACL オブジェクトを作成します。ネットワーク要素の InstanceNameId および RBACL オブジェクトのリストを指定すると、サーバにこのオブジェクトを作成し、そのインスタンス名 ID を戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceNameId がヌルの場合。
- neInstanceNameId がネットワーク要素の有効な InstanceNameId ではない場合。
- rbacCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- rbacCol に1つまたは複数のヌル要素が含まれている、またはこのコレクションに RoleBasedAccessControlList タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- RoleBasedAccessControlList 内の RoleBasedAccessControlEntry にシーケンス番号が含まれていない場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- rbacCol コレクションでは、RoleBasedAccessControlList アトリビュートが1つも有効ではない、または RBACL 内の RoleBasedAccessControlEntry が有効ではない場合。

例：

- ACL 名が数字で始まる。これは ACL 名にはスペースや引用符は使用できず、また番号付きアクセスリストとの混同を避けるために英字で始まらなければならないと決められているからです。
- ACL の remark アトリビュート値に 101 文字以上が含まれている。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- すでにデータベースに存在する RoleBasedAccessControlList が rbacCol に含まれている場合。
- rbacCol 内の RoleBasedAccessControlList に重複する RoleBasedAccessControlEntry オブジェクトが含まれている場合。

この API はインターフェイス アソシエーションを考慮しません。RBACL とともにインターフェイス アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。RBACL をインターフェイスにバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

rbacCol : 作成が必要な RBACL オブジェクトのコレクション (1つまたは複数)。

戻り値

新たに作成された RBACL オブジェクトのインスタンス名 ID。

createStandardIpAcls

ネットワーク要素内に1つまたは複数の標準 IP ACL オブジェクトを作成します。ネットワーク要素の InstanceNameId および StandardAccessControlList オブジェクトのリストを指定すると、サーバにこの StandardAccessControlList オブジェクトを作成し、戻します。

InstanceException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceId がヌルの場合。
- neInstanceId がネットワーク要素の有効な InstanceNameId ではない場合。

ParameterException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- standardIpAclCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- standardIpAclCol に 1 つまたは複数のヌル要素が含まれている、またはこのコレクションに StandardAccessControlList タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- StandardAccessControlList 内の StandardAccessControlEntry にシーケンス番号が含まれていない場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- standardIpAclCol コレクションでは、StandardAccessControlList アトリビュートが 1 つも有効ではない、または StandardAccessControlList 内の StandardAccessControlEntry が有効ではない場合。

例：

- ACL 名が数字で始まる。これは ACL 名にはスペースや引用符は使用できず、また番号付きアクセスリストとの混同を避けるために英字で始まらなければならないと決められているからです。
- ACL の remark 記述値に 101 文字以上が含まれている。

FeatureException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- すでにデータベースに存在する StandardAccessControlList が standardIpAclCol に含まれている場合。
- standardIpAclCol 内の StandardAccessControlList に重複する StandardAccessControlEntry オブジェクトが含まれている場合。

この API はインターフェイス アソシエーションを考慮しません。StandardAccessControlList とともにインターフェイス アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。

StandardAccessControlList をインターフェイスにバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

standardIpAclCol : データベースに作成される StandardAccessControlList オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

新たに作成された StandardAccessControlList オブジェクト。

createTimeRanges

ネットワーク要素内に 1 つまたは複数の TimeRange オブジェクトを作成します。ネットワーク要素の InstanceNameId および TimeRange オブジェクトのリストを指定すると、サーバにオブジェクトを作成し、そのインスタンス名 ID を戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceId がヌルの場合。
- neInstanceId がネットワーク要素の有効な InstanceNameId ではない場合。
- timerangeCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。

- timerangeCol に 1 つまたは複数のヌル要素が含まれている、またはこのコレクションに TimeRange タイプではないオブジェクトが含まれている場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- timerangeCol コレクションでは、TimeRange アトリビュートが 1 つも有効ではない、または TimeRange 内の PeriodicTimeRange が有効ではない場合。

例：

- TimeRange の名前が数字で始まる。これは TimeRange 名にはスペースや引用符は使用できず、また番号付きアクセスリストとの混同を避けるために英字で始まらなければならないと決められているからです。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- すでにデータベースに存在する TimeRange が timerangeCol に含まれている場合。
- timerangeCol 内の TimeRange に重複する PeriodicTimeRange オブジェクトが含まれている場合。

この API は ACE アソシエーションを考慮しません。TimeRange とともに ACE アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。TimeRange を ACE にバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

timerangeCol : 作成が必要な TimeRange オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

新たに作成された TimeRange オブジェクトのインスタンス名 ID。

createVlanAccessMaps

ネットワーク要素内に 1 つまたは複数の VACL オブジェクトを作成します。ネットワーク要素の InstanceNameId および VACL オブジェクトのリストを指定すると、サーバにオブジェクトを作成し、そのインスタンス名 ID を戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceId がヌルの場合。
- neInstanceId がネットワーク要素の有効な InstanceNameId ではない場合。
- vlanAccessMapEntryCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- vlanAccessMapEntryCol に 1 つまたは複数のヌル要素が含まれている、またはこのコレクションに VlanAccessMap タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- VlanAccessMap 内の VlanAccessMapEntry にシーケンス番号が含まれていない場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapEntryCol コレクションでは、VlanAccessMap アトリビュートが 1 つも有効ではない、または VACL 内の VlanAccessMapEntry が有効ではない場合。

例：

- ACL 名が数字で始まる。これは ACL 名にはスペースや引用符は使用できず、また番号付きアクセスリストとの混同を避けるために英字で始まらなければならないと決められているからです。

- ACL の remark アトリビュート値に 101 文字以上が含まれている。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- すでにデータベースに存在する VlanAccessMap が vlanAccessMapEntryCol に含まれている場合。
- vlanAccessMapEntryCol 内の VlanAccessMap に重複する VlanAccessMapEntry オブジェクトが含まれている場合。

この API はインターフェイス アソシエーションを考慮しません。VACL とともにインターフェイス アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。VACL をインターフェイスにバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

vlanAccessMapCol : 作成が必要な VACL オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

新たに作成された VACL オブジェクトのインスタンス名 ID。

deleteExtendedIpAcls

1 つまたは複数の拡張 IP ACL オブジェクトを削除します。ExtendedAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId を指定すると、これらのオブジェクトがサーバから削除されます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- extendedIpAclInstanceIdCol コレクションがヌル、または空の場合。
- extendedIpAclInstanceIdCol コレクションに、ExtendedAccessControlList InstanceNameId タイプではない要素が含まれている場合。
- データベースに存在しない ExtendedAccessControlList が extendedIpAclInstanceIdCol コレクションに含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

extendedIpAclInstanceIdCol : 削除する必要がある 1 つまたは複数の ExtendedAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId を含むコレクション。

戻り値

void

deletelpv6Acls

1 つまたは複数の IPv6 ACL オブジェクトを削除します。Ipv6AccessControlList オブジェクトの InstanceNameId を指定すると、これらのオブジェクトがサーバから削除されます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- ipv6AclInstanceIdCol コレクションがヌル、または空の場合。

- ipv6AclInstanceNameIdCol コレクションに、Ipv6AccessControlList InstanceNameId タイプではない要素が含まれている場合。
- データベースに存在しない Ipv6AccessControlList が ipv6AclInstanceNameIdCol コレクションに含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

ipv6AclInstanceNameIdCol : 削除する必要がある 1 つまたは複数の Ipv6AccessControlList オブジェクトの InstanceNameId を含むコレクション。

戻り値

void

deleteMacAcls

1 つまたは複数の MAC ACL オブジェクトを削除します。MacAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId を指定すると、これらのオブジェクトがサーバから削除されます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- macAclInstanceNameIdCol コレクションがヌル、または空の場合。
- macAclInstanceNameIdCol コレクションに、MacAccessControlList InstanceNameId タイプではない要素が含まれている場合。
- データベースに存在しない MacAccessControlList が macAclInstanceNameIdCol コレクションに含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

macAclInstanceNameIdCol : 削除する必要がある 1 つまたは複数の MacAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId を含むコレクション。

戻り値

void

deleteRbacPolicies

1 つまたは複数のロールベース ACL ポリシー オブジェクトを削除します。

RoleBasedAccessControlPolicy オブジェクトの InstanceNameId を指定すると、これらのオブジェクトがサーバから削除されます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- rbacPolicyInstanceNameIdCol コレクションがヌル、または空の場合。
- rbacPolicyInstanceNameIdCol コレクションに、RoleBasedAccessControlPolicy InstanceNameId タイプではない要素が含まれている場合。
- データベースに存在しない RoleBasedAccessControlPolicy が rbacPolicyInstanceNameIdCol コレクションに含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

rbaclPolicyInstanceIdCol : 削除する必要がある 1 つまたは複数の RoleBasedAccessControlPolicy オブジェクトの InstanceNameId を含むコレクション。

戻り値

void

deleteRbacls

1 つまたは複数のロールベース ACL オブジェクトを削除します。RoleBasedAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId を指定すると、これらのオブジェクトがサーバから削除されます。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- rbaclInstanceIdCol コレクションがヌル、または空の場合。
- rbaclInstanceIdCol コレクションに、RoleBasedAccessControlList InstanceNameId タイプではない要素が含まれている場合。
- データベースに存在しない RoleBasedAccessControlList が rbaclInstanceIdCol コレクションに含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

rbaclInstanceIdCol : 削除する必要がある 1 つまたは複数の RoleBasedAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId を含むコレクション。

戻り値

void

deleteStandardIpAcls

1 つまたは複数の標準 IP ACL オブジェクトを削除します。StandardAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId を指定すると、これらのオブジェクトがサーバから削除されます。

ParameterException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- standardIpAclInstanceIdCol コレクションがヌル、または空の場合。
- standardIpAclInstanceIdCol コレクションに、StandardAccessControlList InstanceNameId タイプではない要素が含まれている場合。
- データベースに存在しない StandardAccessControlList が standardIpAclInstanceIdCol コレクションに含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

standardIpAclInstanceIdCol : 削除する必要がある 1 つまたは複数の StandardAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId を含むコレクション。

戻り値

void

deleteTimeRanges

1 つまたは複数の `TimeRange` オブジェクトを削除します。`TimeRange` オブジェクトの `InstanceNameId` を指定すると、これらのオブジェクトがサーバから削除されます。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `timerangeInstanceNameIdCol` コレクションがヌル、または空の場合。
- `timerangeInstanceNameIdCol` コレクションに、`TimeRange InstanceNameId` タイプではない要素が含まれている場合。
- データベースに存在しない `TimeRange` が `timerangeInstanceNameIdCol` コレクションに含まれている場合。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`timerangeInstanceNameIdCol` : 削除する必要がある 1 つまたは複数の `TimeRange` オブジェクトの `InstanceNameId` を含むコレクション。

戻り値

`void`

deleteVlanAccessMaps

1 つまたは複数の `VACL` オブジェクトを削除します。`VlanAccessMap` オブジェクトの `InstanceNameId` を指定すると、これらのオブジェクトがサーバから削除されます。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `vlanAccessMapEntryInstanceNameIdCol` コレクションがヌル、または空の場合。
- `vlanAccessMapEntryInstanceNameIdCol` コレクションに、`VlanAccessMap InstanceNameId` タイプではない要素が含まれている場合。
- データベースに存在しない `VlanAccessMap` が `vlanAccessMapEntryInstanceNameIdCol` コレクションに含まれている場合。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`vlanAccessMapInstanceNameIdCol` : 削除する必要がある 1 つまたは複数の `VlanAccessMap` オブジェクトの `InstanceNameId` を含むコレクション。

戻り値

`void`

getAssociatedVlanAccessMap

VLAN に関連付けられている `VlanAccessMap` を戻します。ネットワーク要素 `InstanceNameId`、およびこのネットワーク要素の `VLAN ID` を指定すると、この VLAN に関連付けられている `VlanAccessMap` オブジェクトを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

vlanId : VLAN の ID。

戻り値

指定された VLAN ID を持つ VLAN に関連付けられている VlanAccessMap オブジェクト。戻された VlanAccessMap オブジェクトには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された VlanAccessMap オブジェクト内の関連する VlanAccessMapEntry すべて。
- もし、VlanAccessMap にあれば、各 VlanAccessMapEntry に関連付けられている IP ACL/MAC ACL/IPv6 ACL オブジェクト (これらの ACL は VlanAccessMapEntry で一致条件として使用されるため)。IP/MAC/IPv6 ACLs では、VlanAccessMapEntry のアソシエーションを除き、すべてのアソシエーションが削除されます。
- リダイレクト インターフェイスとして、各 VlanAccessMapEntry と関連付けられている NetworkInterface オブジェクト (ある場合)。ネットワーク インターフェイスでは、VlanAccessMapEntry アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションが削除されます。

この VLAN に関連付けられている VlanAccessMap が存在しなければ、ヌルが戻されます。

getExtendedIpAclToNetworkInterfaceAssociationsInNetworkElement

すべての ExtendedAccessControlList オブジェクトを、ネットワーク要素で設定された NetworkInterface アソシエーションに戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、ExtendedAccessControlList のコレクションを NetworkInterface アソシエーション オブジェクトに戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

AclAppliesToNetworkInterface オブジェクトのリスト。これは ExtendedAccessControlList と NetworkInterface の間のアソシエーションを表します。戻されたオブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- ExtendedAccessControlList オブジェクト。ACL オブジェクトでは、AclAppliesToNetworkInterface アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。
- NetworkInterface オブジェクト。NetworkInterface オブジェクトでは、AclAppliesToNetworkInterface アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。

getExtendedIpAcls

InstanceNameId から ExtendedAccessControlList オブジェクトを戻します。
ExtendedAccessControlList の InstanceNameId のコレクションを指定すると、対応する ExtendedAccessControlList オブジェクトを戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- extendedIpAclInstanceNameIdCol がヌル、または空の場合。
- extendedIpAclInstanceNameIdCol に ExtendedAccessControlList の無効な InstanceNameId が含まれる場合。
- extendedIpAclInstanceNameIdCol にヌル値が含まれる場合。
- extendedIpAclInstanceNameIdCol に、特定の InstanceNameId を持つ同等の ExtendedAccessControlList オブジェクトが存在しない場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

extendedIpAclInstanceNameIdCol : ExtendedAccessControlList の InstanceNameId のコレクション。

戻り値

指定された InstanceNameId のコレクションに対応する ExtendedAccessControlList オブジェクトのリスト。戻された ExtendedAccessControlList オブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- ExtendedAccessControlList 内に ACE があれば、個々の ACE に対する TimeRange アソシエーション。PeriodicTimeRange エントリなど、この TimeRange がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getExtendedIpAclsInNetworkElement

ネットワーク要素内のすべての ExtendedAccessControlList オブジェクトを戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の ExtendedAccessControlList オブジェクトのコレクションを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

ExtendedAccessControlList オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- ExtendedAccessControlList 内に ACE があれば、個々の ACE に対する TimeRange アソシエーション。PeriodicTimeRange エントリなど、この TimeRange がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getExtendedNamedIpAclsInNetworkElement

ネットワーク要素内の名前付き `ExtendedAccessControlList` オブジェクトをすべて返します。ネットワーク要素の `InstanceNameId` を指定すると、このネットワーク要素内の名前で一意に識別できる `ExtendedAccessControlList` オブジェクトのコレクションを返します。

`ValidationException` は、渡された引数がヌルの場合、または `AbstractNetworkElement` の有効な `InstanceNameId` ではない場合にスローされます。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`neInstanceNameId` : ネットワーク要素の `InstanceNameId`。

戻り値

名前付き `ExtendedAccessControlList` オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- `ExtendedAccessControlList` 内に ACE があれば、個々の ACE に対する `TimeRange` アソシエーション。この `TimeRange` が `PeriodicTimeRange` エントリなど、その他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getExtendedNumberedIpAclsInNetworkElement

ネットワーク要素内の番号付き `ExtendedAccessControlList` オブジェクトをすべて返します。ネットワーク要素の `InstanceNameId` を指定すると、このネットワーク要素内の番号で一意に識別できる `ExtendedAccessControlList` オブジェクトのコレクションを返します。

`ValidationException` は、渡された引数がヌルの場合、または `AbstractNetworkElement` の有効な `InstanceNameId` ではない場合にスローされます。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`neInstanceNameId` : ネットワーク要素の `InstanceNameId`。

戻り値

番号付き `ExtendedAccessControlList` オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- `ExtendedAccessControlList` 内に ACE があれば、個々の ACE に対する `TimeRange` アソシエーション。`PeriodicTimeRange` エントリなど、この `TimeRange` がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getIpAclToNetworkInterfaceAssociationsInNetworkElement

すべての IP ACL (IPv4 ACL および IPv6 ACL) を、ネットワーク要素で設定されたネットワーク インターフェイス アソシエーションに戻します。ネットワーク要素のインスタンス名 ID を指定すると、IP ACL のコレクションをネットワーク インターフェイス アソシエーション オブジェクトに戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

AclAppliesToNetworkInterface オブジェクトのリスト。これは標準 ACL、拡張 ACL、または IPv6 ACL と NetworkInterface の間のアソシエーションを表します。戻されたオブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- StandardAccessControlList、ExtendedAccessControlList、または Ipv6AccessControlList オブジェクト。ACL オブジェクトでは、AclAppliesToNetworkInterface アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。
- NetworkInterface オブジェクト。NetworkInterface オブジェクトでは、AclAppliesToNetworkInterface アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。

getIpAclsInNetworkElement

あるネットワーク要素で設定されているすべての IP ACL (IPv4 ACL および IPv6 ACL) を戻します。このネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、IP ACL オブジェクトのコレクションを戻します。

InstanceException は、渡された引数 neInstanceNameId がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

StandardAccessControlList、ExtendedAccessControlList、および Ipv6AccessControlList オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- 戻された ACL オブジェクトの関連する remark すべて。
- ExtendedAccessControlList および Ipv6AccessControlList 内に ACE があれば、個々の ACE に対する TimeRange アソシエーション。PeriodicTimeRange エントリなど、この TimeRange がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

戻される ACL は、ACL の名前または番号順に並べられます。

getIpv4AclToNetworkInterfaceAssociationsInNetworkElement

すべての IPv4 ACL (StandardAccessControlList オブジェクトと ExtendedAccessControlList オブジェクトの両方) を、ネットワーク要素で設定された NetworkInterface アソシエーションに戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、IPv4 ACL のコレクションを NetworkInterface アソシエーション オブジェクトに戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

AclAppliesToNetworkInterface オブジェクトのリスト。これは標準 ACL または拡張 ACL と NetworkInterface の間のアソシエーションを表します。NetworkInterface。戻されたオブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- StandardAccessControlList、または ExtendedAccessControlList オブジェクト。ACL オブジェクトでは、AclAppliesToNetworkInterface アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。
- NetworkInterface オブジェクト。NetworkInterface オブジェクトでは、AclAppliesToNetworkInterface アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。

getIpv4Acls

InstanceNameId から IPv4 ACL (StandardAccessControlList オブジェクトおよび ExtendedAccessControlList オブジェクトの両方) を戻します。StandardAccessControlList および ExtendedAccessControlList の InstanceNameId のコレクションを指定すると、対応する StandardAccessControlList オブジェクト、および ExtendedAccessControlList オブジェクトを戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- ipv4AclInstanceNameIdCol がヌル、または空の場合。
- ipv4AclInstanceNameIdCol に StandardAccessControlList または ExtendedAccessControlList の無効な InstanceNameId が含まれる場合。
 - ヌル値。
- ipv4AclInstanceNameIdCol に、特定の InstanceNameId を持つ同等の IPv4 ACL オブジェクトが存在しない場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

ipv4AclInstanceNameIdCol : StandardAccessControlList および ExtendedAccessControlList の InstanceNameId のコレクション。

戻り値

指定された InstanceNameId のコレクションに対応する StandardAccessControlList および ExtendedAccessControlList オブジェクトのリスト。戻された IPv4 ACL オブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- ExtendedAccessControlList 内に ACE があれば、個々の ACE に対する TimeRange アソシエーション。PeriodicTimeRange エントリなど、この TimeRange がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getIpv4AclsInNetworkElement

あるネットワーク要素で設定されているすべての IPv4 ACL（標準 ACL および拡張 ACL）を戻します。このネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、IP ACL オブジェクトのコレクションを戻します。

InstanceException は、渡された引数 neInstanceNameId がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

StandardAccessControlList、ExtendedAccessControlList、および Ipv6AccessControlList オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- 戻された ACL オブジェクトの関連する remark すべて。
- ExtendedAccessControlList および Ipv6AccessControlList 内に ACE があれば、個々の ACE に対する TimeRange アソシエーション。PeriodicTimeRange エントリなど、この TimeRange がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

戻される ACL は、ACL の名前または番号順に並べられます。

getIpv4AclsWithoutAcesInNetworkElement

あるネットワーク要素で設定されているすべての IPv4 ACL（標準 ACL および拡張 ACL）を戻します。このネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、IP ACL オブジェクトのコレクションを戻します。

InstanceException は、渡された引数 neInstanceNameId がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

StandardAccessControlList、ExtendedAccessControlList、および Ipv6AccessControlList オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクトリストでは、すべてのアソシエーションがクリアされます。戻される ACL は、ACL の名前または番号順に並べられます。

getIpv6AclToNetworkInterfaceAssociationsInNetworkElement

すべての Ipv6AccessControlList オブジェクトを、ネットワーク要素で設定された NetworkInterface アソシエーションに戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、Ipv6AccessControlList のコレクションを NetworkInterface アソシエーション オブジェクトに戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

AclAppliesToNetworkInterface オブジェクトのリスト。これは Ipv6AccessControlList と NetworkInterface の間のアソシエーションを表します。戻されたオブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- Ipv6AccessControlList オブジェクト。ACL オブジェクトでは、AclAppliesToNetworkInterface アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。
- NetworkInterface オブジェクト。NetworkInterface オブジェクトでは、AclAppliesToNetworkInterface アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。

getIpv6Acls

InstanceNameId から Ipv6AccessControlList オブジェクトに戻します。Ipv6AccessControlList の InstanceNameId のコレクションを指定すると、対応する Ipv6AccessControlList オブジェクトに戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- ipv6AclInstanceNameIdCol がヌル、または空の場合。
- ipv6AclInstanceNameIdCol に Ipv6AccessControlList の無効な InstanceNameId が含まれる場合。
- ipv6AclInstanceNameIdCol にヌル値が含まれる場合。
- ipv6AclInstanceNameIdCol に、特定の InstanceNameId を持つ同等の Ipv6AccessControlList オブジェクトが存在しない場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

ipv6AclInstanceNameIdCol : Ipv6AccessControlList の InstanceNameId のコレクション。

戻り値

指定された InstanceNameId のコレクションに対応する Ipv6AccessControlList オブジェクトのリスト。戻された Ipv6AccessControlList オブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- Ipv6AccessControlList 内に ACE があれば、個々の ACE に対する TimeRange アソシエーション。PeriodicTimeRange エントリなど、この TimeRange がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getIpv6AclsInNetworkElement

ネットワーク要素内のすべての IPv6 ACL を戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の IPv6 ACL オブジェクトのコレクションを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

Ipv6AccessControlList オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- Ipv6AccessControlList 内に ACE があれば、個々の ACE に対する TimeRange アソシエーション。PeriodicTimeRange エントリなど、この TimeRange がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getIpv6AclsWithoutAcesInNetworkElement

ネットワーク要素内のすべての IPv6 ACL を戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の IPv6 ACL オブジェクトのコレクションを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

Ipv6AccessControlList オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクトリストでは、すべてのアソシエーションがクリアされます。

getMacAclToNetworkInterfaceAssociationsInNetwork Element

すべての MAC ACL を、ネットワーク要素で設定されたネットワーク インターフェイス アソシエーションに戻します。ネットワーク要素のインスタンス名 ID を指定すると、MAC ACL のコレクションをネットワーク インターフェイス アソシエーション オブジェクトに戻します。

`ValidationException` は、渡された引数がヌルの場合、または `AbstractNetworkElement` の有効な `InstanceNameId` ではない場合にスローされます。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`neInstanceNameId` : ネットワーク要素の `InstanceNameId`。

戻り値

`AclAppliesToNetworkInterface` オブジェクトのリスト。これは MAC ACL とネットワーク インターフェイスの間のアソシエーションを表します。戻されたオブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- `MacAccessControlList` オブジェクト。ACL オブジェクトでは、`AclAppliesToNetworkInterface` アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。
- `NetworkInterface` オブジェクト。ネットワーク インターフェイス オブジェクトでは、`AclAppliesToNetworkInterface` アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。

getMacAcls

`InstanceNameId` から `MacAccessControlList` オブジェクトに戻します。`MacAccessControlList` の `InstanceNameId` のコレクションを指定すると、対応する `MacAccessControlList` オブジェクトに戻します。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `macAclInstanceNameIdCol` がヌル、または空の場合。
- `macAclInstanceNameIdCol` に `MacAccessControlList` の無効な `InstanceNameId` が含まれる場合。
- `macAclInstanceNameIdCol` にヌル値が含まれる場合。
- `macAclInstanceNameIdCol` に、特定の `InstanceNameId` を持つ同等の `MacAccessControlList` オブジェクトが存在しない場合。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`macAclInstanceNameIdCol` : `MacAccessControlList` の `InstanceNameId` のコレクション。

戻り値

指定された `InstanceNameId` のコレクションに対応する `MacAccessControlList` オブジェクトのリスト。戻された `MacAccessControlList` オブジェクト リストには、戻された `MacAccessControlList` と関連付けられている `MacAccessControlEntry` のみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

getMacAclsInNetworkElement

ネットワーク要素内のすべての MacAccessControlList オブジェクトを返します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の MacAccessControlList オブジェクトのコレクションを返します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

MacAccessControlList オブジェクトのリスト。戻された MacAccessControlList オブジェクトリストには、戻された MacAccessControlList と関連付けられている MAC ACEs のみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

getMacAclsWithoutAcesInNetworkElement

ネットワーク要素内のすべての MacAccessControlList オブジェクトを返します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の MacAccessControlList オブジェクトのコレクションを返します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

MacAccessControlList オブジェクトのリスト。戻された MacAccessControlList オブジェクトリストでは、すべてのアソシエーションがクリアされます。

getNamedIpv4AclsInNetworkElement

ネットワーク要素内の名前付き IPv4 ACL (StandardAccessControlList オブジェクトと ExtendedAccessControlList オブジェクトの両方) をすべて返します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の名前で一意に識別できる IPv4 ACL のコレクションを返します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

名前付き `StandardAccessControlList` および `ExtendedAccessControlList` オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- `ExtendedAccessControlList` 内に ACE があれば、個々の ACE に対する `TimeRange` アソシエーション。`PeriodicTimeRange` エントリなど、この `TimeRange` がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getNumberedIpv4AclsInNetworkElement

ネットワーク要素内の番号付き IPv4 ACL (`StandardAccessControlList` と `ExtendedAccessControlList` の両方) オブジェクトをすべて戻します。ネットワーク要素の `InstanceNameId` を指定すると、このネットワーク要素内の番号で一意に識別できる IPv4 ACL のコレクションを戻します。

`ValidationException` は、渡された引数がヌルの場合、または `AbstractNetworkElement` の有効な `InstanceNameId` ではない場合にスローされます。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`neInstanceNameId` : ネットワーク要素の `InstanceNameId`。

戻り値

番号付き `StandardAccessControlList` および `ExtendedAccessControlList` オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- `ExtendedAccessControlList` 内に ACE があれば、個々の ACE に対する `TimeRange` アソシエーション。`PeriodicTimeRange` エントリなど、この `TimeRange` がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getRbacPolicies

`InstanceNameId` から RBACL ポリシーを戻します。`RoleBasedAccessControlPolicy` の `InstanceNameId` のコレクションを指定すると、対応する RBACL ポリシー オブジェクトを戻します。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `rbacPolicyInstanceNameIdCol` がヌル、または空の場合。
- `rbacPolicyInstanceNameIdCol` に無効なロールベース ACL `InstanceNameId`、またはヌル値が含まれている場合。
- `rbacPolicyInstanceNameIdCol` に、特定の `InstanceNameId` を持つ同等の RBACL ポリシー オブジェクトが存在しない場合。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`rbacPolicyInstanceNameIdCol` : `RoleBasedAccessControlPolicy` の `InstanceNameId` のコレクション。

戻り値

指定された InstanceNameId のコレクションに対応する RoleBasedAccessControlPolicy オブジェクトのリスト。戻された RBACL ポリシー オブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 関連する RoleBasedAccessControlList オブジェクトすべて。RBACL オブジェクトでは、RBACL ポリシーのアソシエーションを除き、すべてのアソシエーションが削除されます。

getRbacIPoliciesInNetworkElement

ネットワーク要素内のロールベース ACL ポリシーをすべて戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内のロールベース ACL ポリシーのコレクションを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

RoleBasedAccessControlPolicy オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 関連する RoleBasedAccessControlList オブジェクトすべて。RBACL オブジェクトでは、RBACL ポリシーのアソシエーションを除き、すべてのアソシエーションが削除されます。

getRbacIs

InstanceNameId からロールベース ACL を戻します。RoleBasedAccessControlList の InstanceNameId のコレクションを指定すると、対応するロールベース ACL オブジェクトを戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- rbacInstanceNameIdCol がヌル、または空の場合。
- rbacInstanceNameIdCol に無効なロールベース ACL InstanceNameId、またはヌル値が含まれている場合。
- rbacInstanceNameIdCol に、特定の InstanceNameId を持つ同等のロールベース ACL オブジェクトが存在しない場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

rbacInstanceNameIdCol : RoleBasedAccessControlList の InstanceNameId のコレクション。

戻り値

指定された InstanceNameId のコレクションに対応する RoleBasedAccessControlList オブジェクトのリスト。戻されたロールベース ACL オブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- RoleBasedAccessControlList 内に ACE があれば、個々の ACE に対する Timerange アソシエーション。定期的な TimeRange エントリなど、この TimeRange がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getRbaclsInNetworkElement

ネットワーク要素内のロールベース ACL をすべて戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内のロールベース ACL のコレクションを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

RoleBasedAccessControlList オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された ACL オブジェクト内の関連する ACE すべて。
- RoleBasedAccessControlList 内に ACE があれば、個々の ACE に対する Timerange アソシエーション。定期的な TimeRange エントリなど、この TimeRange がその他のアソシエーションを持っている場合、これらのアソシエーションはクリアされます。

getStandardIpAclToNetworkInterfaceAssociationsInNetworkElement

すべての StandardAccessControlList オブジェクトを、ネットワーク要素で設定された NetworkInterface アソシエーションに戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、StandardAccessControlList のコレクションを NetworkInterface アソシエーション オブジェクトに戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

AclAppliesToNetworkInterface オブジェクトのリスト。これは StandardAccessControlList と NetworkInterface の間のアソシエーションを表します。戻されたオブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- StandardAccessControlList オブジェクト。ACL オブジェクトでは、AclAppliesToNetworkInterface アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。

- NetworkInterface オブジェクト。ネットワーク インターフェイス オブジェクトでは、AclAppliesToNetworkInterface アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションがクリアされます。

getStandardIpAcls

InstanceNameId から StandardAccessControlList オブジェクトを戻します。StandardAccessControlList の InstanceNameId のコレクションを指定すると、対応する StandardAccessControlList オブジェクトを戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- standardIpAclInstanceNameIdCol がヌル、または空の場合。
- standardIpAclInstanceNameIdCol に StandardAccessControlList の無効な InstanceNameId が含まれる場合。
- standardIpAclInstanceNameIdCol コレクションにヌル値が含まれる場合。
- standardIpAclInstanceNameIdCol に、特定の InstanceNameId を持つ同等の StandardAccessControlList オブジェクトが存在しない場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

standardIpAclInstanceNameIdCol : StandardAccessControlList の InstanceNameId のコレクション。

戻り値

指定された InstanceNameId のコレクションに対応する StandardAccessControlList オブジェクトのリスト。戻された StandardAccessControlList オブジェクトリストには、戻された StandardAccessControlList オブジェクトと関連付けられている StandardAccessControlEntry オブジェクトのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

getStandardIpAclsInNetworkElement

ネットワーク要素内のすべての StandardAccessControlList オブジェクトを戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の StandardAccessControlList オブジェクトのコレクションを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または AbstractNetworkElement の有効な InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

StandardAccessControlList オブジェクトのリスト。戻された StandardAccessControlList オブジェクトリストには、戻された StandardAccessControlList と関連付けられている Standard ACE のみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

getStandardNamedIpAclsInNetworkElement

ネットワーク要素内の名前付き `StandardAccessControlList` オブジェクトをすべて返します。ネットワーク要素の `InstanceNameId` を指定すると、このネットワーク要素内の名前で一意に識別できる `StandardAccessControlList` オブジェクトのコレクションを返します。

`ValidationException` は、渡された引数がヌルの場合、または `AbstractNetworkElement` の有効な `InstanceNameId` ではない場合にスローされます。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`neInstanceNameId` : ネットワーク要素の `InstanceNameId`。

戻り値

名前付き `StandardAccessControlList` オブジェクトのリスト。戻された名前付き `StandardAccessControlList` オブジェクトリストには、戻された `StandardAccessControlList` と関連付けられている `Standard ACE` のみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

getStandardNumberedIpAclsInNetworkElement

ネットワーク要素内の番号付き `StandardAccessControlList` オブジェクトをすべて返します。ネットワーク要素の `InstanceNameId` を指定すると、このネットワーク要素内の番号で一意に識別できる `StandardAccessControlList` オブジェクトのコレクションを返します。

`ValidationException` は、渡された引数がヌルの場合、または `AbstractNetworkElement` の有効な `InstanceNameId` ではない場合にスローされます。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`neInstanceNameId` : ネットワーク要素の `InstanceNameId`。

戻り値

番号付き `StandardAccessControlList` オブジェクトのリスト。戻された番号付き `StandardAccessControlList` オブジェクトリストには、戻された `StandardAccessControlList` オブジェクトと関連付けられている `StandardAccessControlEntry` オブジェクトのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

getTimeRanges

`InstanceNameId` から `TimeRanges` オブジェクトを返します。`TimeRanges` の `InstanceNameId` のコレクションを指定すると、対応する `TimeRanges` オブジェクトを返します。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `timerangeInstanceNameIdCol` がヌル、または空の場合。
- `timerangeInstanceNameIdCol` に無効な拡張 ACL `InstanceNameId`、またはヌル値が含まれている場合。
- `timerangeInstanceNameIdCol` に、特定の `InstanceNameId` を持つ同等の `TimeRange` オブジェクトが存在しない場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

timerangeInstanceIdCol : TimeRange の InstanceNameId のコレクション。

戻り値

指定された InstanceNameId のコレクションに対応する TimeRange オブジェクトのリスト。戻された TimeRange オブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 関連する定期的 TimeRange エントリすべて。
- 絶対 TimeRange エントリ。

getTimeRangesInNetworkElement

ネットワーク要素内のすべての TimeRanges オブジェクトを戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の TimeRanges オブジェクトのコレクションを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

TimeRanges オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 関連する定期的 TimeRange エントリすべて。
- 絶対 TimeRange エントリ。

getTimeRangesWithoutEntriesInNetworkElement

ネットワーク要素内のすべての TimeRanges オブジェクトを戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の TimeRanges オブジェクトのコレクションを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

TimeRanges オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクト リストでは、すべてのアソシエーションがクリアされます。

getVlanAccessLogSettingInNetworkElements

ネットワーク要素に適用されている VACL ログ設定を戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId のコレクションを指定すると、これらのネットワーク要素に適用されている VACL ログ設定を戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceNameIdCol がヌル、または空の場合。
- neInstanceNameIdCol に無効なネットワーク要素 InstanceNameId、またはヌル値が含まれている場合。
- neInstanceNameIdCol に特定の InstanceNameId を持つ、同等のネットワーク要素オブジェクトが存在しない場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameIdCol : ネットワーク要素の InstanceNameId のコレクション。

戻り値

ネットワーク要素の InstanceNameId に対応する VlanAccessLog オブジェクトのリスト。

getVlanAccessMaps

InstanceNameId から VACL を戻します。VlanAccessMap の InstanceNameId のコレクションを指定すると、対応する VACL オブジェクトを戻します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapEntryInstanceNameIdCol がヌル、または空の場合。
- vlanAccessMapEntryInstanceNameIdCol に無効な VACL InstanceNameId、またはヌル値が含まれている場合。
- vlanAccessMapEntryInstanceNameIdCol に、特定の InstanceNameId を持つ同等の VACL オブジェクトが存在しない場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

vlanAccessMapInstanceNameIdCol : VlanAccessMap の InstanceNameId のコレクション。

戻り値

指定された InstanceNameId のコレクションに対応する VlanAccessMap オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクトリストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された VACL オブジェクト内の関連する VACE すべて。
- もし、VlanAccessMap にあれば、各 VACE に関連付けられている IP ACL/MAC ACL/IPv6 ACL オブジェクト (これらの ACL は VACE で一致条件として使用されるため)。IP/MAC/IPv6 ACLs では、VACE のアソシエーションを除き、すべてのアソシエーションが削除されます。
- リダイレクト インターフェイスとして、各 VACE と関連付けられている NetworkInterface オブジェクト (ある場合)。ネットワーク インターフェイスでは、VACE アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションが削除されます。

getVlanAccessMapsInNetworkElement

ネットワーク要素内のすべての VLAN ACL を戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の VLAN ACL オブジェクトのコレクションを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

VlanAccessMap オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクト リストには、次のアソシエーションのみが存在します。その他のアソシエーションはすべてクリアされます。

- 戻された VACL オブジェクト内の関連する VACE すべて。
- もし、VlanAccessMap にあれば、各 VACE に関連付けられている IP ACL/MAC ACL/IPv6 ACL オブジェクト (これらの ACL は VACE で一致条件として使用されるため)。IP/MAC/IPv6 ACLs では、VACE のアソシエーションを除き、すべてのアソシエーションが削除されます。
- リダイレクト インターフェイスとして、各 VACE と関連付けられている NetworkInterface オブジェクト (ある場合)。ネットワーク インターフェイスでは、VACE アソシエーションを除き、すべてのアソシエーションが削除されます。

getVlanAccessMapsWithoutVlanAccessMapEntriesInNetworkElement

ネットワーク要素内のすべての VLAN ACL を戻します。ネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、このネットワーク要素内の VLAN ACL オブジェクトのコレクションを戻します。

ValidationException は、渡された引数がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合にスローされます。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

戻り値

VlanAccessMap オブジェクトのリスト。戻されたオブジェクト リストでは、すべてのアソシエーションがクリアされます。

modifyAclSequence

開始シーケンス番号およびシーケンス番号の増分ステップに基づいて、ACL 内の ACE のシーケンス番号を変更します。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

aclInstanceNameIdCol : 1 つまたは複数の ACL の InstanceNameId。

プラットフォーム タイプが Nexus 7000 シリーズ スイッチである場合、ACL のタイプは次のいずれかです。

- StandardAccessControlList
- ExtendedAccessControlList
- MacAccessControlList
- Ipv6AccessControlList
- RoleBasedAccessControlList

プラットフォーム タイプが Catalyst 6500 シリーズ スイッチである場合、ACL のタイプは次のいずれかです。

- StandardAccessControlList
- ExtendedAccessControlList

startSeqNo : アクセス リストのエントリは、この初期値を使用して、並べ直されます。

increment : シーケンス番号の変更量を示す数値。たとえば、increment 値が 5 で開始シーケンス番号が 20 の場合、以降のシーケンス番号は 25、30、35、40 と続きます。

戻り値

void

modifyExtendedIpAcls

既存の拡張 IP ACL オブジェクトを 1 つまたは複数、変更します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- extendedIpAclCol コレクションがヌル、または空の場合。
- extendedIpAclCol コレクションに、ExtendedAccessControlList タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- ExtendedAccessControlList 内の ExtendedAccessControlEntry にシーケンス番号が 1 つも含まれていない場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- extendedIpAclCol コレクションでは、ExtendedAccessControlList 内のアトリビュートが 1 つも有効ではない、または拡張 ACL 内の ExtendedAccessControlEntry がいずれも有効ではない場合。

例 :

- ACE の seqNo が範囲外である。
- ACL の remark アトリビュート値に 101 文字以上が含まれている。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- データベースに存在しない ExtendedAccessControlList が extendedIpAclCol コレクションに含まれている場合。
- extendedIpAclCol 内の ExtendedAccessControlList に重複する ExtendedAccessControlEntry オブジェクトが含まれている場合。

この API はインターフェイス アソシエーションを考慮しません。拡張 ACL とともにインターフェイス アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。拡張 ACL をインターフェイスにバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

extendedIpAclCol : データベース内の既存の ExtendedAccessControlList オブジェクトを置き換える ExtendedAccessControlList オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

void

modifyIpv6Acls

既存の IPv6 ACL オブジェクトを 1 つまたは複数、変更します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- ipv6AclCol コレクションがヌル、または空の場合。
- ipv6AclCol コレクションに、Ipv6AccessControlList タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- Ipv6AccessControlList 内の Ipv6AccessControlEntry にシーケンス番号が 1 つも含まれていない場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- ipv6AclCol コレクションでは、Ipv6AccessControlList 内のアトリビュートが 1 つも有効ではない、または IPv6 ACL 内の Ipv6AccessControlEntry がいずれも有効ではない場合。

例 :

- ACE の seqNo が範囲外である。
- ACL の remark アトリビュート値に 101 文字以上が含まれている。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- データベースに存在しない Ipv6AccessControlList が ipv6AclCol コレクションに含まれている場合。
- ipv6AclCol 内の Ipv6AccessControlList に重複する Ipv6AccessControlEntry オブジェクトが含まれている場合。

この API はインターフェイス アソシエーションを考慮しません。IPv6 ACL とともにインターフェイス アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。IPv6 ACL をインターフェイスにバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

ipv6AclCol : データベース内の既存の Ipv6AccessControlList オブジェクトを置き換える Ipv6AccessControlList オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

void

modifyMacAcls

既存の MAC ACL オブジェクトを 1 つまたは複数、変更します。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `macAclCol` コレクションがヌル、または空の場合。
- `macAclCol` コレクションに、`MacAccessControlList` タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- `MacAccessControlEntry` 内の `MacAccessControlEntry` にシーケンス番号が 1 つも含まれていない場合。

`PropertiesException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `macAclCol` コレクションでは、`MacAccessControlList` 内のアトリビュートが 1 つも有効ではない、または MAC ACL 内の `MacAccessControlEntry` がいずれも有効ではない場合。

例：

- ACE の `seqNo` が範囲外である。
- MAC ACL はすべて名前により識別されるため、MAC ACL に対して数値アトリビュートが設定されています。

`IntegrityException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- データベースに存在しない `MacAccessControlList` が `macAclCol` コレクションに含まれている場合。
- `macAclCol` 内の `MacAccessControlList` に重複する `MacAccessControlEntry` オブジェクトが含まれている場合。

この API はインターフェイス アソシエーションを考慮しません。MAC ACL とともにインターフェイス アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。MAC ACL をインターフェイスにバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`macAclCol` : データベース内の既存の `MacAccessControlList` オブジェクトを置き換える `MacAccessControlList` オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

void

modifyRbaclPolicies

既存の RBACL ポリシー オブジェクトを 1 つまたは複数、変更します。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `rbaclPoliyCol` コレクションがヌル、または空の場合。
- `rbaclPoliyCol` コレクションに、`RoleBasedAccessControlPolicy` タイプではないオブジェクトが含まれている場合。

`PropertiesException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `rbaclPoliyCol` コレクションでは、`RoleBasedAccessControlPolicy` のアトリビュートが 1 つも有効ではない場合。

例：

- srcTagType は RoleBasedAccessControlPolicy では指定されていません。
- sgt は RoleBasedAccessControlPolicy では指定されていません。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- データベースに存在しない RoleBasedAccessControlPolicy が rbaclPoliyCol コレクションに含まれている場合。
- rbaclPoliyCol コレクションに重複する RoleBasedAccessControlPolicy オブジェクトが含まれる場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

rbaclPoliyCol : データベース内の既存の RoleBasedAccessControlPolicy オブジェクトを置き換える RoleBasedAccessControlPolicy オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

void

modifyRbacls

既存のロールベース ACL オブジェクトを 1 つまたは複数、変更します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- rbaclCol コレクションがヌル、または空の場合。
- rbaclCol コレクションに、RoleBasedAccessControlList タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- RoleBasedAccessControlList 内の RoleBasedAccessControlEntry にシーケンス番号が 1 つも含まれていない場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- rbaclCol コレクションでは、RoleBasedAccessControlList 内のアトリビュートが 1 つも有効ではない、またはロールベース ACL 内の RoleBasedAccessControlEntry がいずれも有効ではない場合。

例：

- ACE の seqNo が範囲外である。
- ACL の remark アトリビュート値に 101 文字以上が含まれている。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- データベースに存在しない RoleBasedAccessControlList が rbaclCol コレクションに含まれている場合。
- rbaclCol 内の RoleBasedAccessControlList に重複する RoleBasedAccessControlEntry オブジェクトが含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

rbaclCol : データベース内の既存の RoleBasedAccessControlList オブジェクトを置き換える RoleBasedAccessControlList オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

void

modifyStandardIpAcls

既存の StandardAccessControlList オブジェクトを 1 つまたは複数、変更します。

ParameterException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- standardIpAclCol コレクションがヌル、または空の場合。
- standardIpAclCol コレクションに、StandardAccessControlList タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- StandardAccessControlList 内の StandardAccessControlEntry にシーケンス番号が 1 つも含まれていない場合。
- データベースに存在しない StandardAccessControlList が standardIpAclCol コレクションに含まれている場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- standardIpAclCol コレクションでは、StandardAccessControlList 内のアトリビュートが 1 つも有効ではない、または標準 ACL 内の StandardAccessControlEntry がいずれも有効ではない場合。

例：

- ACE の seqNo が範囲外である。
- ACL の remark 記述値に 101 文字以上が含まれている。

FeatureCompoundException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- standardIpAclCol 内の StandardAccessControlList に重複する StandardAccessControlEntry オブジェクトが含まれている場合。

この API はインターフェイス アソシエーションを考慮しません。StandardAccessControlList とともにインターフェイス アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。

StandardAccessControlList をインターフェイスにバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

standardIpAclCol : データベース内の既存の StandardAccessControlList オブジェクトを置き換える StandardAccessControlList オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

void

modifyTimeRanges

既存の TimeRange オブジェクトを 1 つまたは複数、変更します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- timerangeCol コレクションがヌル、または空の場合。
- TimeRange コレクションに、TimeRange タイプではないオブジェクトが含まれている場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- timerangeCol コレクションでは、TimeRange 内のアトリビュートが 1 つも有効ではない、または、TimeRange 内の PeriodicTimeRange もしくは AbsoluteTimeRange が 1 つも有効ではない場合。

例：

- startTime と endTime の両方が AbsoluteTimeRange で設定されていない。
- AbsoluteTimeRange または PeriodicTimeRange で、endTime が startTime よりも大きくない。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- データベースに存在しない TimeRange が timerangeCol コレクションに含まれている場合。
- timerangeCol 内の TimeRange に重複する PeriodicTimeRange オブジェクトが含まれている場合。

この API は ACE アソシエーションを考慮しません。TimeRange とともに ACE アソシエーションが渡されても、この API では考慮されません。TimeRange を ACE にバインドするには、別の API を呼び出す必要があります。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

timerangeCol : データベース内の既存の TimeRange オブジェクトを置き換える TimeRange オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

void

modifyVlanAccessLogSetting

ネットワーク要素内の VACL ログ オブジェクトを変更します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceId がヌルの場合。
- neInstanceId がネットワーク要素の有効な InstanceNameId ではない場合。
- vlanAccessMapEntryLog がヌルの場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapEntryLog では、アトリビュートのいずれかが無効である場合。

例：

- VlanAccessLog の maxFlow が範囲外である。
- VlanAccessLog の rateLimit が範囲外である。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceId : ネットワーク要素の InstanceNameId。

vlanAccessLog : データベース内の既存の VlanAccessLog オブジェクトを置き換える VlanAccessLog オブジェクト。

戻り値

void

modifyVlanAccessMaps

既存の VACL オブジェクトを 1 つまたは複数、変更します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapEntryCol コレクションがヌル、または空の場合。
- vlanAccessMapEntryCol コレクションに、VlanAccessMap タイプではないオブジェクトが含まれている場合。
- VlanAccessMap 内の VlanAccessMapEntry のいずれにもシーケンス番号が含まれていない場合。

PropertiesException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapEntryCol コレクションでは、VlanAccessMap 内のアトリビュートが 1 つも有効ではない、または VACL 内の VlanAccessMapEntry がいずれも有効ではない場合。

例：

- VlanAccessMapEntry の seqNo が範囲外である。
- VlanAccessMapEntry のいずれの一致条件でも IP ACL、MAC ACL、または IPv6 ACL が指定されていません。

IntegrityException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- データベースに存在しない VlanAccessMap が vlanAccessMapEntryCol コレクションに含まれている場合。
- vlanAccessMapEntryCol 内の VlanAccessMap に重複する VlanAccessMapEntry オブジェクトが含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

vlanAccessMapCol : データベース内の既存の VlanAccessMap オブジェクトを置き換える VlanAccessMap オブジェクトのコレクション (1 つまたは複数)。

戻り値

void

unbindIpv4AclFromNetworkInterface

ネットワーク インターフェイスから IPv4 ACL アソシエーションを指定された方向にクリアします。

ParameterException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- networkInterfaceInstanceId がヌルである、またはこれが NetworkInterface オブジェクトの有効な InstanceNameId ではない場合。
- direction がヌルの場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

networkInterfaceInstanceId : 削除する必要がある ACL が含まれている NetworkInterface オブジェクトの InstanceNameId。

direction : StandardAccessControlList または ExtendedAccessControlList オブジェクトを削除する必要のある方向。

戻り値

void

unbindIpv4AclsFromVlanAccessMapEntry

VACE から指定された IPv4 ACL のリストをクリアします。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapInstanceId がヌル、または VlanAccessMapEntry InstanceNameId タイプではない場合。
- vlanAccessMapInstanceId が有効な VlanAccessMapEntry InstanceNameId ではない場合。
- ipv4AclInstanceNameIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- ipv4AclInstanceNameIdCol コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な StandardAccessControlList または ExtendedAccessControlList InstanceNameId が含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

vlanAccessMapEntryInstanceId : VlanAccessMapEntry オブジェクトの InstanceNameId。

ipv4AclInstanceNameIdCol : 1 つまたは複数の StandardAccessControlList または ExtendedAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId のコレクション。

戻り値

void

unbindIpv6AclFromNetworkInterface

ネットワーク インターフェイスから IPv6 ACL アソシエーションを指定された方向にクリアします。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- networkInterfaceInstanceId がヌルである、またはこれが有効な NetworkInterface オブジェクトの InstanceNameId ではない場合。
- direction がヌルの場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

networkInterfaceInstanceId : 削除する必要のある ACL が含まれている NetworkInterface オブジェクトの InstanceNameId。

direction : Ipv6AccessControlList オブジェクトを削除する必要のある方向。

戻り値

void

unbindIpv6AclsFromVlanAccessMapEntry

VACE から指定された IPv6 ACL のリストをクリアします。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapInstanceId がヌル、または VlanAccessMapEntry InstanceNameId タイプではない場合。
- vlanAccessMapInstanceId が有効な VlanAccessMapEntry InstanceNameId ではない場合。
- ipv6AclInstanceIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- ipv6AclInstanceIdCol コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な Ipv6AccessControlList InstanceNameId が含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

vlanAccessMapEntryInstanceId : VlanAccessMapEntry オブジェクトの InstanceNameId。

ipv6AclInstanceIdCol : 1 つまたは複数の Ipv6AccessControlList オブジェクトの InstanceNameId のコレクション。

戻り値

void

unbindMacAclFromNetworkInterface

ネットワーク インターフェイスから MAC ACL アソシエーションを指定された方向にクリアします。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- networkInterfaceInstanceId がヌルである、またはこれが有効な NetworkInterface オブジェクトの InstanceNameId ではない場合。
- direction がヌルの場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

networkInterfaceInstanceId : 削除する必要がある ACL が含まれている NetworkInterface オブジェクトの InstanceNameId。

direction : MacAccessControlList オブジェクトを削除する必要がある方向。

戻り値

void

unbindMacAclsFromVlanAccessMapEntry

VACE から指定された MAC ACL のリストをクリアします。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapInstanceId がヌル、または VlanAccessMapEntry InstanceNameId タイプではない場合。
- vlanAccessMapInstanceId が有効な VlanAccessMapEntry InstanceNameId ではない場合。
- macAclInstanceIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- macAclInstanceIdCol コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な MacAccessControlList InstanceNameId が含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

vlanAccessMapEntryInstanceId : VlanAccessMapEntry オブジェクトの InstanceNameId。

macAclInstanceIdCol : 1 つまたは複数の MacAccessControlList オブジェクトの InstanceNameId のコレクション。

戻り値

void

unbindNetworkInterfacesFromVlanAccessMapEntry

リダイレクト インターフェイスとして割り当てられているネットワーク インターフェイスの指定されたリストを VACE からクリアします。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- vlanAccessMapInstanceId がヌル、または VlanAccessMapEntry InstanceNameId タイプではない場合。
- vlanAccessMapInstanceId が有効な VlanAccessMapEntry InstanceNameId ではない場合。
- networkInterfaceInstanceIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。
- networkInterfaceInstanceIdCol コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な NetworkInterface InstanceNameId が含まれている場合。

パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

vlanAccessMapEntryInstanceId : VlanAccessMapEntry オブジェクトの InstanceNameId。

networkInterfaceInstanceIdCol : リダイレクトから削除する必要のある 1 つまたは複数の NetworkInterface オブジェクトの InstanceNameId のコレクション。

戻り値

void

unbindTimeRangeFromAces

1 つまたは複数の ACE から timerange をクリアします。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- aceInstanceIdCol コレクションがヌル、またはこのコレクションが空である場合。

- `aceInstanceNameIdCol` コレクションにヌル要素が含まれる、またはこのコレクションに無効な `ExtendedAccessControlEntry`、`Ipv6AccessControlEntry`、または `RoleBasedAccessControlEntry` `InstanceNameId` が含まれている場合。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`aceInstanceNameIdCol` : 1 つまたは複数の ACE の `InstanceNameId` のコレクション。ACE は、`ExtendedAccessControlEntry`、`Ipv6AccessControlEntry`、または `RoleBasedAccessControlEntry` です。

戻り値

void

unbindVlanAccessMapFromVlans

1 つまたは複数の VLAN から VACL をクリアします。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `neInstanceNameId` がヌル、または `NetworkElement InstanceNameId` タイプではない場合。
- `neInstanceNameId` が有効な `NetworkElement InstanceNameId` ではない場合。
- `vlanIds` 値がヌルの場合。

パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト。

`neInstanceNameId` : `NetworkElement` の `InstanceNameId`。

`vlanIds` : VLAN を一意に識別するための 1 つまたは複数の VLAN ID。

戻り値

void

